

創薬基盤推進研究事業 研究開発課題
事後評価報告書

研究開発課題名	次世代インテリジェント型ナノカプセルによる診断・治療システム
代表機関名	九州大学 先端医療イノベーションセンター
研究開発代表者名	橋爪 誠
全研究開発期間	平成23年度～平成27年度

1. 研究開発成果

研究総括報告書（下 URL）参照

https://www.amed.go.jp/content/files/jp/houkoku_h27/0101004/15ak0101009h0005.pdf

2. 総合評価

- ・優れている

【評価コメント】

- ・ナノカプセルに多くの機能を搭載し、その有用性が着実に検証されつつある。
- ・どの領域で製品化を狙うのか、研究の優先順位を明確にした取り組みが求められる。

以上